

藤沢市など6市1町に「第22回大相撲藤沢場所」招待券を寄贈

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川県福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、第22回大相撲藤沢場所に、藤沢市や隣接地域の障害者施設をはじめ、高齢者・児童福祉施設等の入所者をご招待することとし、藤沢市役所において、6市1町の市長、町長など一堂に会しての合同寄贈式を行いました。

1. 寄贈月日	平成26年2月24日（月）
2. 寄贈場所	藤沢市役所 総合防災センター
3. 寄贈物品	大相撲観戦招待券：お土産券付き 326枚（300万円相当）
4. 贈呈先 （）内は代表者	・藤沢市（鈴木 恒夫市長）・茅ヶ崎市（青木 秘書広報課長）・綾瀬市（古塩 副市長） ・寒川町（木村 俊雄町長）・大和市（清水 副市長）・海老名市（伊藤 副市長） ・座間市（山田 秘書課長）

5. 概要 大相撲藤沢場所への招待事業は、平成13年から毎年実施しており、今年で13回目となります。この間約5,576人をご招待し、福祉施設に入所する方々の楽しい思い出作りに貢献しております。

今回の大相撲藤沢場所は4月5日、藤沢市秋葉台文化体育館において開催されましたが、22回を数えたこの大相撲は、地元に着したイベントとして関係者からも大変期待を寄せられております。

寄贈を受けた各市町では、「毎回沢山の招待券を頂き、大変有り難いことです。障害を持つ方々は外出の機会も少なく、毎年の相撲観戦を大変楽しみにしております。招待券は、社会福祉協議会などを通じて福祉施設などに配分いたします。」と謝意を述べられました。

また、当日観戦に招待された方々は、ひいきのお相撲さんたちに大きな声で声援を送りながら、目の前で取り組まれる力強い相撲を満喫していました。

この寄贈式の模様は、毎日新聞、神奈川新聞、タウンニュースのほか、建設関係業界紙にも紹介されました。



藤沢市役所における寄贈式の模様



4月5日大相撲藤沢場所当日の模様